

令和4年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
港南区	1	区庁舎へのWEB会議用防音ブースの設置	1 区庁舎へのWEB会議用の防音ブースの設置 2 設置・運用における技術的支援	デジタル統括本部	○
港南区	2	区役所・土木事務所におけるYCAN無線LAN環境の整備	新市庁舎と同様に、職員が自席以外の場所においてもYCAN・区共有ファイルサーバ等に接続できるフリーアクセス環境の整備	デジタル統括本部	○
港南区	3	ICTを活用した市民向け情報発信手段の拡充	1 横浜市LINE公式アカウントの機能拡充 2 スマートフォン向け総合型行政情報アプリの開発	デジタル統括本部	○
				市民局	○
港南区	4	港南区複合公共施設(仮称)の早期整備	1 地域の要望を踏まえた着実な事業進捗 2 馬洗川沿いにある桜の木の保存若しくはその代替措置 3 中央分離帯の車両通行用空地を残すための整備	こども青少年局	○
				健康福祉局	○
				市民局	○
港南区	5	新たな横浜市南部病院のアクセス強化	1 港南台駅から新病院までシャトルバス等を走らせることによるアクセス性の向上 2 環状3号線の道路面から病院建物内に円滑に移動できるよう、バリアフリー化の促進 3 十分な台数の駐車場を確保することにより、車での来院者に対する利便性の向上	医療局	○
港南区	6	市宮野庭住宅・野庭団地の再生	1 再生ビジョン策定後の地域へのサポート体制の整備 2 地域の活性化に資する野庭中学校跡地利用の検討	建築局	○
港南区	7	吉原小学校の建替え	1 関係局の調整及び児童の安全に配慮した工事計画の策定 2 十分な容量を持つ防災備蓄庫の、適切な位置への配置に向けた調整 3 ハマッコトイレ及び災害時緊急給水栓の適切な位置への配置に向けた調整	教育委員会事務局	○
港南区	8	日野川流域で発生した浸水被害に対する軽減対策としての河川改修や雨水整備等の推進強化	1 日野川改修事業の促進 2 生活道路における雨水本管整備の実施とそれに伴うU字側溝の撤去改修 3 雨水浸透樹設置等のグリーンインフラを活用し、雨をゆっくり流す対策の実施 4 河川事業、下水道事業、道路事業の連携による効率的効果的な事業推進	道路局	○
				環境創造局	○

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	デジタル統括本部
------	----------

港南区		総務課・区政推進課	
担当者名	笹生・長岡	TEL	847-8307
共通区	7区(鶴見区、神奈川区、西区、緑区、青葉区、栄区、瀬谷区)		

継続年数	新規
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
1	区庁舎へのWEB会議用防音ブースの設置
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>コロナを契機として、市役所内及び外部との会議等については、感染症予防やワークスタイル改革の観点からWEB会議が一般的になり、今後もその状況は進んでいくと想定される。しかしながら区役所においては、YCAN(横浜市行政情報ネットワーク)回線は自席や一部の会議室のみに設置されていることもあり、WEB会議の参加において独立したスペースを確保することが難しく、自席での会議参加を余儀なくされることが多い。</p> <p>そのため内部及び外部とのWEB会議において独立性を保ちつつ、快適に安心してWEB会議に参加できる環境整備が必要である。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他()	
◇区民からの具体的な要望	
WEB会議、研修等のニーズは高まっている。	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
◇提案内容・概算額等	
<ul style="list-style-type: none"> ・区庁舎へのWEB会議用の防音ブースの設置 (████████ 円) ・設置・運用における技術的支援 	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	デジタル統括本部企画調整課

◆局回答内容

デジタル統括本部		企画調整課	
担当者名	吉田	TEL	671-3739

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	区役所庁舎内でWEB会議を実施するための環境の充実について、デジタル統括本部が区役所への伴走型の支援を行う枠組を構築し、その中で区役所と共に検討していきます。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	デジタル統括本部
------	----------

港南区		総務課・区政推進課	
担当者名	笹生・長岡	TEL	847-8307
共通区	17区（鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区、保土ヶ谷区、旭区、磯子区、金沢区、港北区、緑区、青葉区、都筑区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区）		

継続年数	2年
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
2	区役所・土木事務所におけるYCAN無線LAN環境の整備

◇地域の課題、基礎データ等

区役所及び土木事務所では本庁舎のようなYCAN（横浜市行政情報ネットワーク）の無線LAN環境が整備されており、有線でのLAN及び課ごとのセグメントによりネットワークが形成されているため、自席以外の場所では職員個人の端末からYCANへのアクセスは不可能である。無線LAN環境が整備されれば、会議・打ち合わせ時の資料共有や意思決定が迅速化し、ペーパーレス化が進むことで紙資料の用意に要している時間の短縮や、資源ごみの排出量の削減が図られる。

また、区役所及び土木事務所の特性として、災害や感染症への対応など、課を横断して取り組む業務が多い。無線LAN環境が整備されれば、災害や感染症への対応時他課応援の際も、自分の端末を持ち込みYCAN及び共有フォルダ等に接続することができ、業務の効率化を図ることができる。

さらに、新型コロナウイルス感染予防によるワークスタイルの変化により、市内部においてもWEBを用いた会議や研修等の頻度が多くなっている。無線LAN環境を整備することで、自席以外の場所からのWEB会議等への参加も容易となる。

- ◇地域ニーズ等の収集手段**
- 1 日常の窓口対応等
 - 2 市民からの提案等
 - 3 地区担当制
 - 4 地域懇談会等
 - 5 区民アンケート
 - 6 区民要望
 - 7 関係団体からの要望
 - 8 その他（ ）

◇区民からの具体的な要望

（この欄は空欄です）

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

（この欄は空欄です）

◇提案内容・概算額等

新市庁舎と同様に、職員が区役所・土木事務所内のどの場所でもネットワークに接続できる環境を整備するため、区役所・土木事務所内に無線LAN環境を整備し、職員が自席以外の場所においてもYCAN・区共有ファイルサーバ等に接続できるフリーアクセス環境の整備（ 〇〇〇〇 円）

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	デジタル統括本部企画調整課
------	---------------

◆局回答内容

デジタル統括本部		企画調整課	
担当者名	吉田	TEL	671-3791

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和3年3月から8月まで西区において区役所庁舎内YCAN無線LANを試行実施し、その効果検証と課題抽出が行われました。その結果を踏まえ、令和4年度末までに全区庁舎へのYCAN無線LAN整備を目指します。 迅速に整備を進めるため、令和4年度の整備範囲は、原則として区役所の本庁舎内にある区役所組織の居室フロアとし、建物が別となる拠点（土木事務所等）は、今後の検討とします。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管 局名	デジタル統括本部・市民局	港南区		区政推進課	
		担当者名	長岡、秋山	TEL	847-8327
		共通区	鶴見区、神奈川区、西区、南区(1のみ)、旭区、磯子区(2のみ)、港北区、緑区(1のみ)、泉区		
		継続年数	新規		

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
3	ICTを活用した市民向け情報発信手段の拡充

◇地域の課題、基礎データ等

市民への行政情報の広報については、令和元年度港南区区民意識調査によると、区や市に関する情報を「広報よこほま」から得ている人の割合は66%と最も多い一方、即時性が求められる情報の発信には適していません。また、ホームページから情報を得ている人の割合は9%となっており、積極的に利用されているとは言えない状況です。

<令和元年度港南区区民意識調査「関心がある・充実させてほしい情報」上位5位>

- ①防災・防犯に関する情報（避難場所、ハザードマップなど）56%
 - ②健康・医療に関する情報（健康診断、医療施設など）50%
 - ③福祉サービスに関する情報（高齢者支援、障害者支援など）31%
 - ④インフルエンザ対策など時期に合った健康情報 28%
 - ⑤区民利用施設の情報（地区センター、地域ケアプラザなど）27%
- ※30歳代では、「子育て・教育に関する情報」が46%で第2位

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他（ ）

◇区民からの具体的な要望

- ・市から欲しい情報がタイムリーに届かない
- ・ホームページのどこを見れば欲しい情報が載っているのかわからない。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

- 「区民生活の基本となる行政サービスを、お一人おひとりの気持ちに寄り添い、正確・丁寧を提供します。」
(令和3年度港南区運営方針)
- ・新型コロナウイルス感染症に関する各種支援メニューを区庁舎内に掲示（令和2年5月～現在）
- ・新型コロナウイルス感染症に関する情報を地域情報紙に掲載（令和3年1月1日号）

◇提案内容・概算額等

ICTを活用した市民向け情報発信手段を拡充し、必要な人に必要な情報を迅速に届けます。
(例：防災・防犯、子育て、健康・医療、区民利用施設、イベント情報など)

- 1 横浜市LINE公式アカウントの機能拡充
LINE公式アカウントの「セグメント配信サービス」等の機能を活用し、登録した市民の居住区や属性（年齢、家族構成、興味分野など）に応じた市政情報をプッシュ型で配信します。
 - 2 スマートフォン向け総合型行政情報アプリの開発
スマートフォン向けの総合型行政情報アプリを開発し、本市からの様々な情報をプッシュ型で配信します。利用者の属性（年齢、家族構成、興味分野など）を登録することで、必要に応じた市政情報を配信します。
- 1又は2について、関係区局が横断的に連携しながら検討を進めていきます。

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

所管局	デジタル統括本部企画調整課、市民局広報課
-----	----------------------

◆局回答内容

デジタル統括本部		企画調整課	
担当者名	吉田	TEL	671-3739

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 デジタル統括本部が区役所への伴走型の支援を行う枠組を構築し、その中で区役所及び広報所管局と共に、本市の広報の方針を踏まえた上で、検討していきます。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

市民局		広報課	
担当者名	永森、尾林	TEL	671-2349

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 (1について) 現在、導入済の情報配信管理ツール（セグメント配信サービス）を活用し、利用者が受信設定した区域あてに、各区から直接、メッセージが発信できる機能（運用保守費用内で対応）の導入に向けて、各区と調整を進めていきます。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	子ども青少年局・健康福祉局・市民局
------	-------------------

港南区		区政推進課	
担当者名	谷川、水落	TEL	847-8319
共通区			

継続年数	3年
------	----

提案種別	
予算関連	

番号	項	目
4	港南区複合公共施設(仮称)の早期整備	

◇地域の課題、基礎データ等

- 港南区の地域ケアプラザの整備計画のうち、丸山台中学校区域が唯一の未整備地区となっています。
- 港南区のコミュニティハウスの整備計画のうち、現在、芹が谷中学校区、東永谷中学校区及び丸山台中学校区が未整備地区となっています。
- 整備地は、令和3年5月に移転した港南土木事務所跡地です。
- 地域(永野連合)からは、土木事務所跡地内の馬洗川沿いにある桜の木の保存や、整備予定地前面道路の中央分離帯の車両通行用空地の継続的な利用を求められています。

- 【基礎データ】
- ①永野連合：11自治会、7,854世帯
 - ②港南土木事務所跡地：敷地面積 3,314㎡

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他()

◇区民からの具体的な要望

地域ケアプラザ及びコミュニティハウスを早期に整備してほしい。
桜の木は可能な限り残してほしい。残せない場合は移植等の措置を検討してほしい。
前面道路上中央分離帯の空地は地域としてもUターン等で利用しているので封鎖せず、継続的に利用させてほしい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

都市計画マスタープラン港南区プラン：港南区中部地域、上永谷駅周辺の整備における重点的な取組「港南土木事務所移転を契機とした区民の利便性の向上」、「丸山台中学校区域における地域ケアプラザの整備」
・整備予定のケアプラ・コミハに南部児童相談所(一時保護所含む)を合築整備について、地元住民の理解が得られています。
・地元意見を施設設計に汲み取るための建設懇談会を令和3年3月に実施し、その後、地域ニーズ機能室の仕様について地元意見を反映させる形で関係局と調整しました。

◇提案内容・概算額等

「地域要望を反映した地域ケアプラザ・コミュニティハウス・南部児童相談所等の合築整備」
・地域の要望を踏まえた着実な事業進捗
・馬洗川沿いにある桜の木の保存若しくはその代替措置
・中央分離帯の車両通行用空地を残すための整備

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	子ども青少年局子ども家庭課、健康福祉局地域支援課、市民局地域施設課
------	-----------------------------------

◆局回答内容

子ども青少年局		子ども家庭課	
担当者名	稲田	TEL	671-2394

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 提案内容については、南部児童相談所等との合築整備の中で、関係区局と共有している整備スケジュールに基づき、令和4年度は工事費を予算化し、事業を進めていきます。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

健康福祉局		地域支援課	
担当者名	花摘、中谷	TEL	671-4047

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	丸山台地区の地域ケアプラザ（上永谷駅前地域ケアプラザ（仮称））の整備については、関係区局で共有している整備スケジュールに基づき、地元の方々に丁寧な説明をしながら、令和4年度は工事費を計上し事業を進めていきます。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

市民局		地域施設課	
担当者名	加藤、近藤	TEL	671-2086

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	整備については、スケジュールに基づき工事費を予算計上します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	医療局
------	-----

港南区		区政推進課	
担当者名	谷川、水落	TEL	847-8319
共通区			

継続年数	4年
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
----	----

5	新たな横浜市南部病院のアクセス強化
---	-------------------

◇地域の課題、基礎データ等

地域中核病院である済生会横浜市南部病院については、老朽化・狭あい化が課題となっていることから再整備を行うこととし、令和2年3月、旧港南工場敷地（市有地）を移転先として、済生会と基本協定を締結しました。旧港南工場敷地は現病院と比較して港南台駅から離れていることや前面道路から高低差のある敷地となっていることから、アクセス上の課題があります。

【基礎データ】
旧港南工場敷地（市有地）：港南区港南台八丁目4番2他、港南台駅より約1.5km

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他（ ）

◇区民からの具体的な要望

港南台駅から直接病院へ行くことができる交通手段を整備してほしい。
旧港南工場敷地は道路より一段上がった高低差のある土地となっているので、病院内へ入る際のバリアを解消してほしい。
車で来院したいので駐車場を整備してほしい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

都市計画マスタープラン港南区プラン：港南区南部地域、港南台駅周辺の整備における重点的な取組「済生会南部病院の再編・再整備」
1 地域の希望である港南台地区での移転を実現するため、局に対して強く要望してきました。
2 旧港南工場敷地への移転整備について、区局が連携して地域住民との意見調整を行い、理解が得られています。

◇提案内容・概算額等

「アクセスしやすい病院の整備」
1 港南台駅から新病院までシャトルバス等を走らせることによるアクセス性の向上
2 環状3号線の道路面から病院建物内に円滑に移動できるよう、バリアフリー化の促進
3 十分な台数の駐車場を確保することにより、車で来院者に対する利便性の向上

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

所管局	医療局医療政策課
-----	----------

◆局回答内容

医療局		医療政策課	
担当者名	瀬下、堀江	TEL	671-2972

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和10年度の開院に向けて、南部病院が策定する基本設計の中で、アクセスや駐車場についても考慮するよう求めていく。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	建築局
------	-----

港南区		区政推進課	
担当者名	谷川、水落	TEL	847-8319
共通区			

継続年数	2年
------	----

提案種別	
予算関連	
番号	項目
6	市営野庭住宅・野庭団地の再生
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>1 野庭住宅・団地は、建設から約50年が経過し、今後一斉に更新時期を迎えます。また、野庭地区としても人口減少・高齢化が顕著に進み、小中学校の相次ぐ閉校、担い手不足、コミュニティの希薄化が生じています。</p> <p>2 野庭地区を対象としたアンケート調査によると、居住者の利便性向上に資するような買い物施設の設置や防犯・安全面を考慮した緑道の保全及び活用、防災拠点機能の保持などが野庭地域の今後の課題、要望として挙げられています。</p> <p>【基礎データ】</p> <p>①敷地面積：約72.6ha ②住戸数：市営野庭住宅3,294戸、野庭分譲団地2,869戸</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input checked="" type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他()	
◇区民からの具体的な要望	
<p>地域の意見を聞きながら再生計画を進めてほしい。</p> <p>現在、地域防災拠点としての機能を持つ旧野庭中学校について、拠点機能の保持と跡地利用による地域の活性化という2つの視点に留意した検討を進めてほしい。</p> <p>再生ビジョン策定後の地域の取組等について、行政としてもしっかりと後押しをしてほしい。</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p>都市計画マスタープラン港南区プラン：港南区南部地域、野庭周辺大規模団地の再生及び住環境の整備における重点的な取組「市営住宅の再生に関する基本的な考え方」に従った団地再生</p> <p>「集合住宅建替えにおける、地権者の合意形成の支援や、周辺住民に配慮した適切な都市計画制度等の活用」</p> <p>1 野庭地区におけるニーズ把握のためのアンケート調査を行い今後の課題・要望の抽出し、調査結果を地域へ提供しました。</p> <p>2 令和3年3月、建築局と共に地域関係者も参加した「未来を考える会」を設立させ、野庭住宅及び団地の再生ビジョン策定に携わってきました。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>1 再生ビジョン策定後の地域へのサポート体制の整備</p> <p>長期的な再生事業になることを考慮すると、今後策定したビジョンに沿って活動を進める地域に対し、将来的な自立した地域活動・運営を目標に見据えつつ、初期の地域活動を円滑に進められるような行政からのサポート体制の整備が必要。</p> <p>2 地域の活性化に資する野庭中学校跡地利用の検討</p> <p>防災拠点としての機能保持という地域要望にも留意しつつ、地域ニーズが反映されるよう、中学校跡地を含めた野庭地域全体としての課題である一団地認定や用途地域等への対応</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
<p>現行の体制で対応</p>	
◇所管局	
所管局課	建築局市営住宅課

◆局回答内容

建築局		市営住宅課	
担当者名	永田・仲田・原島	TEL	671-2942

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	<p>地域ニーズの実現に向けて地区計画の策定や都市計画の見直し検討を行うための委託費()円、地域活動の支援のためのニュース印刷や発行()円を局が負担します。区と連携して地域の意見を収集し、各々の地域活動が連携し発展できるよう情報提供等を行います。</p>
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局、環境創造局	港南区		港南土木事務所	
		担当者名	田中、森田	TEL	843-3711
		共通区			
		継続年数	2年		
提案種別					
予算関連					
番号	項目				
8	日野川流域で発生した浸水被害に対する軽減対策としての河川改修や雨水整備等の推進強化				
◇地域の課題、基礎データ等					
<p>1 日野川流域では、令和元年9月3日の大雨災において、日野川河川改修中の区間や日野インターチェンジ周辺で大規模な道路冠水を含め甚大な被害が発生するとともに、港南台地区においても多数の浸水被害が発生しました。</p> <p>2 早期に治水安全度の向上を図るためには、日野川河川改修事業のさらなる推進が必要です。</p> <p>3 また、日野川流域の上流域に位置する港南台地区は急峻な地形であり、都市再生機構(旧住宅・都市整備公団)により土地区画整理された住宅地(約300ha)で、分流地区となっています。</p> <p>4 同地区において、ほとんどの生活道路はU字側溝により雨を取り込み、主要道路に整備されている雨水本管に流し、日野川に排水する雨水系統となっています。</p> <p>5 台風や集中豪雨等によりU字側溝から溢れた大量の雨水は、急こう配の地表面を一気に流れ下り、たびたび道路冠水や低い土地の浸水被害を発生させており、区民の皆さまから改善対策を強く要望されています。</p> <p>6 日野川流域における浸水被害の軽減を図るためには、必要な流量を適正な速度で流すための雨水本管整備に加え、雨水浸透枳等のグリーンインフラを活用することにより、雨をゆっくり流す浸水被害軽減対策が必要です。</p> <p>7 なお、U字側溝のある生活道路では、大部分が蓋掛けされていないため、歩行者等の通行において転落などの危険があるとの区民の皆さまの意見から、改善対策を強く要望されています。</p>					
◇地域ニーズ等の収集手段					
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 8 その他(道路冠水、家屋浸水被害対策)					
◇区民からの具体的な要望					
<p>1 日野川の河川改修を早期に完了し、治水安全度の向上を図ってほしい。</p> <p>2 台風や集中豪雨等によりU字側溝から溢れた大量の雨水により、道路冠水や浸水被害が発生しない、安心して暮らせる安全なまちづくりを早急に実施してほしい。</p> <p>3 U字側溝を無くして歩きやすい道路を整備してほしい。</p>					
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。					
<p>1 日野川改修事業における監督業務による円滑な工事の実施</p> <p>2 U字側溝のLU側溝への改修事業及び損傷が著しい道路舗装の補修事業</p>					
◇提案内容・概算額等					
<p>1 日野川改修事業の促進</p> <p>2 生活道路における雨水本管整備の実施とそれに伴うU字側溝の撤去改修</p> <p>3 雨水浸透枳設置等のグリーンインフラを活用し、雨をゆっくり流す対策の実施</p> <p>4 河川事業、下水道事業、道路事業の連携による効率的効果的な事業推進 (概算額：1について ████████ 円、2・3について ████████ 円)</p>					
◇参考：区執行体制上の課題					
現行の体制で対応					
◇所管局					
所管局課	道路局河川事業課、維持課、環境創造局管路整備課				

◆局回答内容

道路局		河川事業課・維持課	
担当者名	佐藤(河川事業課) 青木(維持課)	TEL	671-3982(河川事業課) 671-2782(維持課)

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	令和4年度も引き続き日野川護岸改修、御所が谷橋架替に向けて事業を進めていきます。(河川事業課) 本案件を踏まえ、対象事業の予算状況や各区の事業実施状況に応じて配付額を決定します。(道路修繕事業：維持課)
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

環境創造局		管路整備課	
担当者名	高橋	TEL	671-2861

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	グリーンインフラを活用した雨水浸透柵等の設置に併せた雨水管の整備
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題